

史料紹介 往来手形

ことば解説

往来手形とは 江戸時代の庶民が、商用や参詣など廻国で長期の旅をする際に、支配役人より公布された旅行許可証と身分証明書を兼ねた文書。諸国の関所・番所を通過するのに必要で、関所手形ではない。所持者の住所・目的などを記し、同行者も連記した。庄屋や檀那寺などが発行した。

平岡対馬守：濃州中嶋郡の領主

濃州中嶋郡堀津村：
現岐阜県羽島市堀津町
伝徳寺：真宗大谷派
現羽島市堀津町 1569-1

旦那：寺や僧の側から布施をする人をいう。

参詣者：徳次郎ほか一家4人

宛先：諸国関所役人衆と諸国村々の役人衆

新居の関所跡



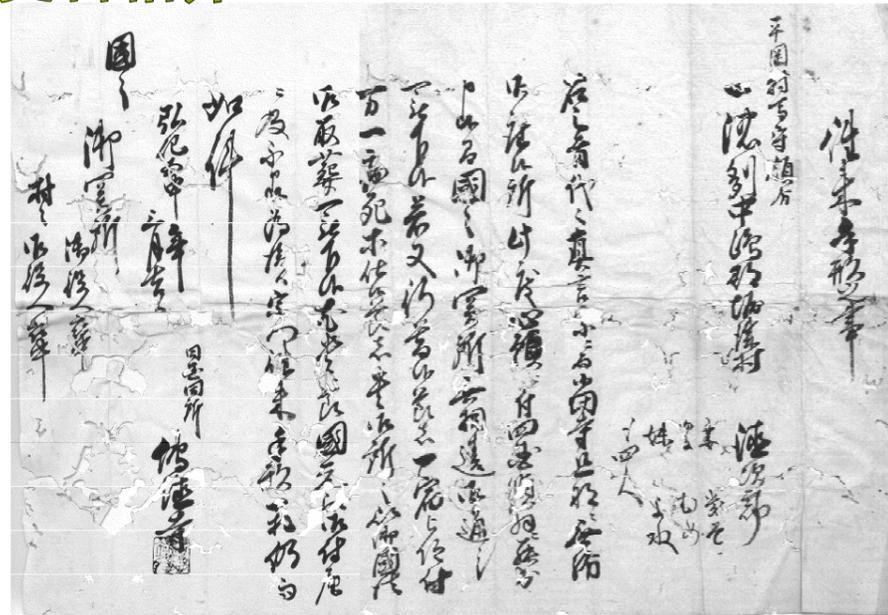
当時の通行を厳しく検めた関所

文面解説

この手形の年号、弘化5年は1848年2月28日に改元され、嘉永元年となりました。その頃異国船が激しく出没、幕府は混乱し庶民は見物という世情でした。弘化3年仁孝天皇が崩御され、孝明天皇が践祚(皇位を継ぐこと)されています。幕府はキリスト教などを禁制とし、仏教の檀信徒であることの証明を寺院から請ける制度(寺請制度)により、民衆は、いずれかの寺院を菩提寺とし、檀家となる事を義務付けられていました。寺院は宗門人別帳(現在の戸籍)の作成、旅行や住居の移動、村外への縁組などには証文や送状を発行しました。この手形は、濃州(岐阜県)中嶋郡堀津村の伝徳寺が発行したものです。

この史料は、市内の代々神主を職とした家に残されていたものです。目的は参詣ですが、当時は物見遊山も兼ねていたものと思われます。旅先での死について処置を明記し、出身地への知らせは不要との文意から、当時の人々の死生観がうかがい知れます。

発行者：磐田市教育委員会文化財課 磐田市歴史文書館
住所：〒438-0292 磐田市岡 729-1(電洋支所内)
電話：0538(66)9112 FAX:0538(66)9722
Mail：chiikishi@city.iwata.lg.jp
休館日：土日・祝日・年末年始
開館時間：8:30～17:00



切紙 原本 たて248×よこ330mm

往来手形之事

平岡対馬守領分
濃州中嶋郡堀津村

徳次郎 妻 幾そ
女子 むめ
妹 よね
四人

右の者、代々真言宗にて、当寺の旦那に紛なくご座候所、この度心願につき四国巡拜にまかり出申し候間、国々御関所相違なくお通し下さるべく候。もし又、行き暮れ候節は、一宿仰せ付けられ、万一病死等つかまつり候節は、貴御所の御国法以つて、お取り葬下さるべく候。尤も、その節国元へお付け届に及び申さず候。後日の為、宗門往来手形一札よつてくだんのごとし。

弘化五年申年 三月吉日 同国同所 傳徳寺 印

御関所 御役人衆中
村々御役人衆中

読み下し



文書館へのアクセス

磐田市歴史文書館

平成25年2月25日発行

もんじょかん 文書館だより

第5号

〒438-0292 磐田市岡729-1 TEL 0538-66-9112 FAX 0538-66-9722 磐田市教育委員会文化財課

開館5周年を迎えて

磐田市歴史文書館をご利用いただき、誠にありがとうございます。

平成20年4月、静岡県唯一の公文書館として開館してから5年が経過しようとしています。



歴史文書館は電洋支所の中

当館は、歴史的な公文書と地域史料などを収集整理保存し、皆様にご利用いただく施設です。地域の歴史など、身近な疑問について、史料調査のお手伝いをさせていただければと思っております。今後も、日々の研さんを積み、次の10周年には充実した文書館の姿をお見せできるように努力してまいります。皆様のご利用を心からお待ちしております。

歴史文書館事業の内容と実績

1. 第9回企画展の開催

平成24年度夏の企画展は、7月～8月の2ヶ月間開催されました。「大池灌漑をめぐる争いと松岡霊社」をメインテーマに、“幕臣松岡萬を生きて神と崇め祀った人々”をサブテーマにしました。

この企画展では、①近世於保村の成立 ②封建社会の村落と人々の生活 ③稲作(水)を中心とした村落の利害とトラブル ④松岡萬という人物の行動と時代背景 ⑤維新直後の大池問題を収めた松岡萬 ⑥池主霊社建立のいきさつなどについて、年表、絵図・地図、碑文、於保村資料・松岡家資料、関係史跡の画像などの資料を展示いたしました。



松岡萬肖像

明治維新を背景に、年貢米の生産以外に生きる術を与えられなかった人々の生きざまと、公平公正かつ誠意をつくり、争いの收拾にあたった松岡萬の人物像を、展示資料から評価いただけたように思います。

また、当施設の土日・祝日閉館という制約は、利用者の皆様に利用しづらいとの声にお応えし、引き続き中央図書館に移動し、土日を含めた展示をいたしました。これらの展示を通じ、たくさんの市民の皆さんの来場



産業大学での展示様子

をいただきました。

2. 静岡産業大「蒼樹祭」に出展

市民団体から、大池に関わる歴史的な資料の展示要請をいただき、歴史文書館の施設と取組みをたくさんの市民の皆さんの目に留る機会を与えられたことに感謝し1日限りでしたが出展しました。ご要請ありがとうございました。

3. 「福田町史」編さんの取り組み

福田町史編さん事業では、平成25年度末に寺田彦太郎家の資料を中心に資料編VI「近世・近現代」を、平成27年度末には「通史編」を刊行するため資料調査を進めています。

今年度は、福田地域の各戸訪問による調査を精力的に行い、多くの皆様から貴重な歴史資料を提供していただきました。また、7月に福田町史講演会(山本義孝氏「豊浜中野白山神社祭典の源流と白山信仰」・加藤理文氏「中世遠江・見付の源流 元島遺跡」)を開催し、各々100名を超える参加者がありました。9月には古文書解読講座(連続3回)を開催し、54名の方々が受講しました。10月～12月には、福田公民館で福田町史展を開催し、1,000人以上の市民の方々や福田小・豊浜小の6年生が見学し、福田地区の歴史に触れていただきました。



町史展見学中の福田小6年生

4. 第10回企画展

現在開催中!

2月1日から、「磐田市の出来事と人々の暮らし」の展示中です。歴史文書館所蔵の写真資料など100点余を展示しています。戦後の復興を背景に、旧5市町村の歩みを目で振り返ることができます。

企画展は、歴史文書館(竜洋支所内)の展示室ほか、順次、中央図書館、各支所等に巡回展示の計画をしています。是非、都合のよい会場にてご覧下さるようご案内いたします。詳しくはお問合せ下さい。

**東京オリンピックの聖火リレーを見た感動や
浜北大橋が開通した喜びが！よみがえるかもしれません！**

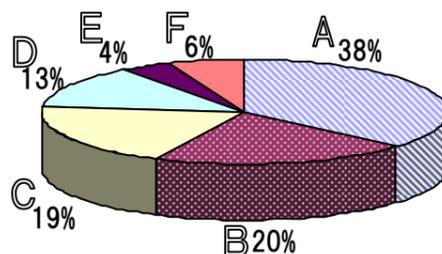


企画展ポスターは市の施設などに掲示しています

5. レファレンスの実績 [平成25年1月末現在]

「レファレンス」とは、利用者が学習・研究・調査を目的として、必要な情報や資料などの求めに応じ、館員が歴史に関する情報あるいは史料や参考資料及び文献などを検索し、それを提供・回答することによってこれを助ける業務です。今年度は1月末現在で凡そ150件のレファレンスをいただきました。

レファレンス内容(H24/4～H25/1)



レファレンス内容	説明
A 資料案内	知りたい事項に関する関係史料の問合せ
B 歴史事項案内	歴史的な地名・人名・由来などに関する質問など
C 解読依頼	古文書・古記録・碑文・掛軸などの解読や解説
D 調査依頼	歴史的事項の調査依頼、結果報告及び回答
E コピー依頼	所蔵資料の検索・閲覧・複写、持込み資料の複写依頼
F その他	取材協力、掲載許可・卒論協力など

上記レファレンスサービスは、あらかじめ電話やFAX・メールで簡単にご連絡をいただきますと、スムーズなご案内ができます。

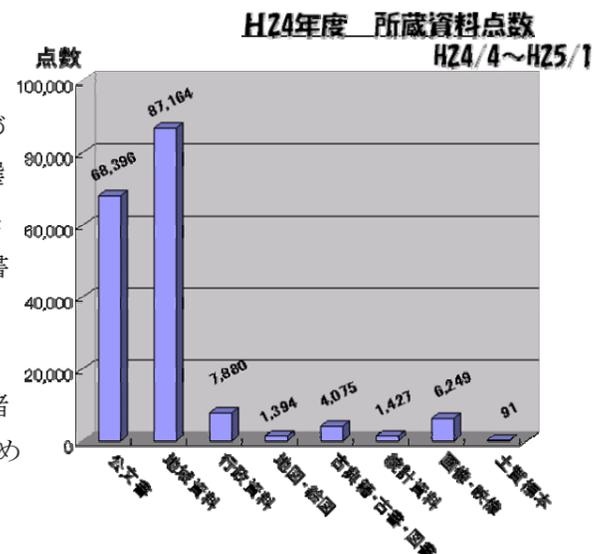
6. 各種資料の収集実績 [平成25年1月末現在]

■ 公文書

当館では、「磐田市歴史文書館管理運営要領」に基づき、非現用(保存期限が終了した)文書を、主管課で一次選別後受入れて目録化し、「評価選別基準」に従って選別保管しています。この中には、明治以降の各町村の役場文書など戦前のものも含まれます。

■ 地域史料

市域に残された古文書や古記録・絵図などを対象に、諸家・自治会ほか各種団体の資料を、収集・整理・保存に努めています。今年度、次のような資料が寄贈されました。



紙を科学する! **まめ知識**

資料

文書・本・絵画・写真などの紙資料は、時間とともに劣化します。**外的要因**は、上図のような8種類があり、**内的要因**は、紙中に含まれる酸性物質やインキのじみ留めに使われるロジンという物質を定着させるための硫酸アルミニウムです。

保存には、劣化要因から資料を守る保存用紙や容器を用い、素材自体が資料をいためないことです。

歴史文書館では、紫外線対策を実施し温湿度管理に心がけ、中性紙の箱・中性紙の袋を使用し保存しています。

- 自治会及び区有資料 (寄贈手続済資料)
 - 三家自治会: 近世から近代にかけての災害関係資料、絵図や明治以降の自治会資料。 817点
 - 加茂西自治会: 耕地整理で行われた換地計画書や地番図、部落引継ぎ記録など。 27点
 - 大原地区氏子(区有文書): 大池をめぐる6回にわたる裁判関係資料など。 74点
- 諸家資料
 - 福田地区(3家) 近世から近代にかけての資料。 759点
 - 豊田地区(1家) 明治初期の年貢割付状。 1点
 - 磐田地区(1家) 屏風、とび念仏関係資料、地域新聞。 3点
- その他
 - 近代産業の記録資料。 29点
 - 旧磐田市図書館発行の「図書館だより」。 58点
 - 終戦秘話に関わる記録と物的資料。 1点

☀️ ご案内

大切な資料を未来に残すために!

今は失われた風景や習俗の写真、貴重な音声、建築物の写真、ビデオ映像なども収集保存しています。また、古文書や絵図など、大切な資料の保存についてはご相談も受け付けています。

来年度のお知らせ

☀️ 第11回企画展 日程は7月～8月末
仮題「近世から近現代までの磐田の水害」

☀️ 学習講演会
 テーマや日程は企画展に沿ったものを検討中 講師は準備中